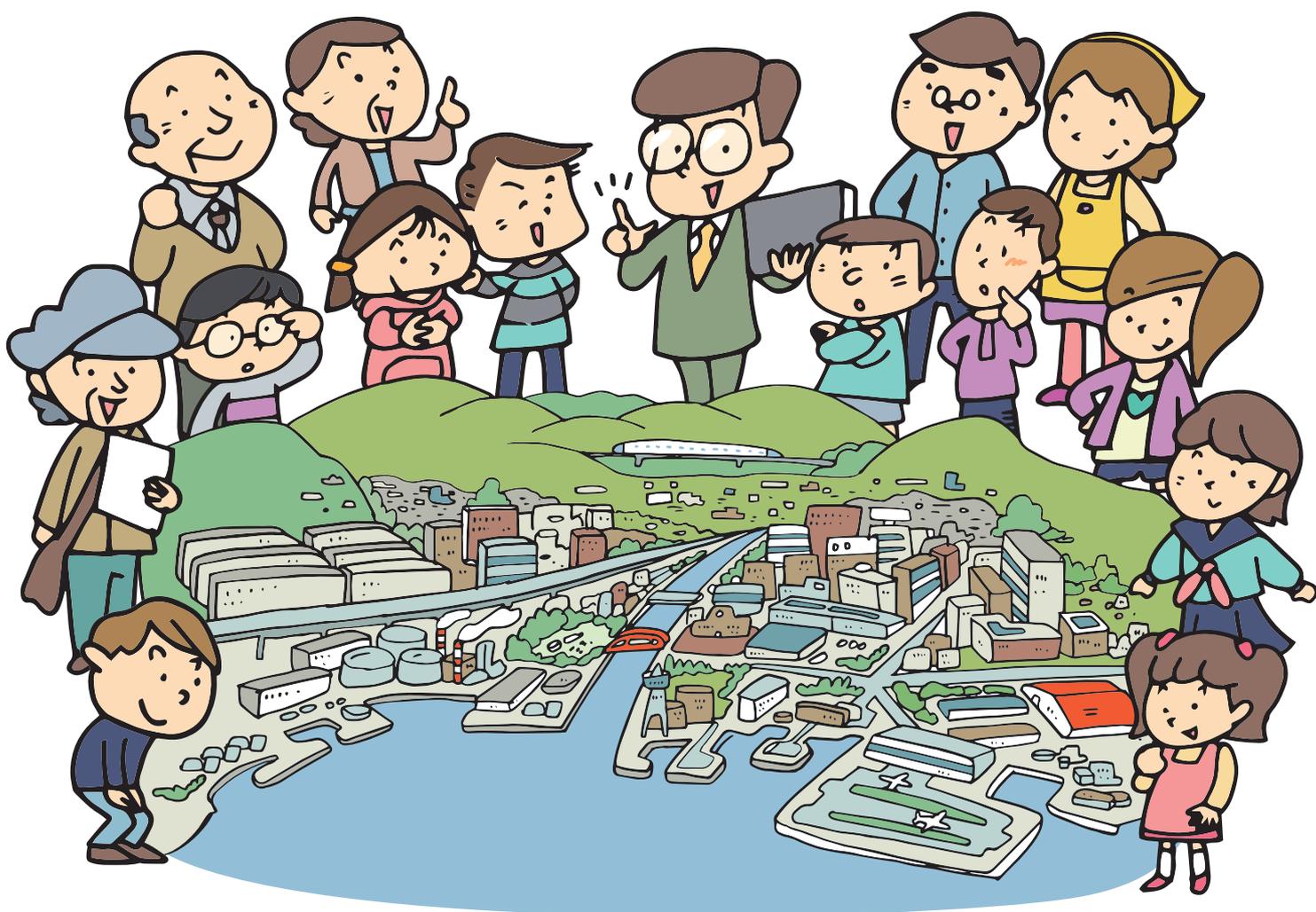


やってみよう!

みんなで取り組む防災活動!



防災コンテスト

検索



①突然の地震：その時、わが家は



地震がおとまって

おじいちゃん
足が悪いから心配だわ…。
近所の人が様子を見に行つて
くれるといいけど。

とはいえ、こうなること
前もって声をかけてないと
頼みにくいわね。

おじいちゃん
どうしてるんだらう。

オロ
オロ

② 地震直後

「近所さんはどう？
外に避難してる？
余震が来たら
怖いわね…」

うーん。
避難はしてるのかな…。

お父さんの
工場は大丈夫
だったかな？
避難したのかな？

お父さんも電話がしなげないかい？
様子がわからないよ。

あ！ お母さん
そついえば
私たちの避難所って
どこだつて？

えっ？ えっと
ど、どこかしら？
小学校だったかしら？

おとなりさん
大丈夫かしら？
えっ、
私は何をしたら
良いのかしら…。

オロ
オロ

あれ？
何からすればいいの？

おじいちゃんも
お父さんも
連絡が付かない…。
防災リュックも
押し入れの奥に
あるし…。

避難所への
行き方もわからなくて。

我が家はまったく災害への
備えができていないな。

… 何をしたら良いのだらう？

③ 災害への備え、できてる??

翌日

おはようございます。
昨日の地震は
大きかったですね。
みなさんの家や
ご家族は
大丈夫でしたか?

地震に
備えて避難所の確認や
防災リュックを
用意して、
もしもの時に
備えておきましょうね。

はい

そして授業の後

先生、聞いてください。
私の母は避難所も
避難経路もまったく
知らなかったんですよ。

私の家も
あたふた
してました。

それは不安でしたね。
大きな地震で
なくて良かったですが、
気付いた時にちゃんと
備えておくことが大事ですよ。

そつだ!
良い物を見せてあげましょう。
ポチポチ(検索をする)...
サイトありましたよ。
ほら、タブレットを
見てください。

実は、私たちの
住んでいるエリアの
ことを調べた、

「防災マップ」
というのが
あるのを、

みなさん
知らなかった
でしょ。

それ
何ですか?
防災マップ??

君たちの
お兄さん、
お姉さんがつくった、
災害が起こった
ときに危ない
場所を調べた
マップですよ。

地域のこともわかって
災害時に役立つし
便利なんですよ。

いやー、
本当に良く
できてるな。

なるほどー!

知っていれば
いざという時に
みんな落ち着いて
行動できるね。

この前タブレットで見せた、
昨^{さくねんじゅう}年^{せうせい}上^{じゅう}級^{きゅう}生^{せい}が調^{しら}へてく^つった
防^{ぼう}災^{さい}マ^まッ^っプ^ぷを^をプ^ぷリ^りン^んト^とし^{して}
き^きま^まし^{した}た^たよ。

わあ、すごいな。

お^お姉^{ねえ}ちゃん^が
や^やつ^つた^たマ^まッ^っプ^ぷだ^だ！
自^じ分^{ぶん}の^の町^{まち}の^のこ^こと^とが
良^よく^くわ^わか^かる^るな。

ふーん。
良^よい^いこ^こま^まで
調^{しら}べ^べま^まし^{した}た^たね…。

先^{せん}生^{せい}！ 私^{わたし}たち^も
や^やつ^つて^てみ^みたい^{たい}で^です^す。

おっ！

み^みな^なさ^さん、
昨^{さくねんじゅう}年^{せうせい}上^{じゅう}級^{きゅう}生^{せい}が
つ^つく^くた^た
防^{ぼう}災^{さい}マ^まッ^っプ^ぷに、
さ^さら^らに^に詳^{くわ}しく
情^{じょう}報^{ほう}を^を入^いれ^れて
み^みま^ませ^せん^んか？

私^{わたし}の^の
お^お兄^{にい}ちゃん^も
や^やつ^つて^てた^たよ。

商^{しょう}店^{てん}街^{がい}の方^{かた}々^たが、
お^お弁^{べん}当^{とう}や^やお^お菓^{かし}子^こを
た^たく^くさ^さん^ん差^さし^し入^いれ^れて^てく^くれ^れた^たつ^つて
お^お姉^{ねえ}ちゃん^がが^が言^いっ^つた^た！

へえ、
いいな。

な^なん^んだ^だと^と？

そ^それ^れは、
や^やる^るべ^べき^きだ。

み^みん^んな
聞^きい^いて^て！

防^{ぼう}災^{さい}マ^まッ^っプ
VISU

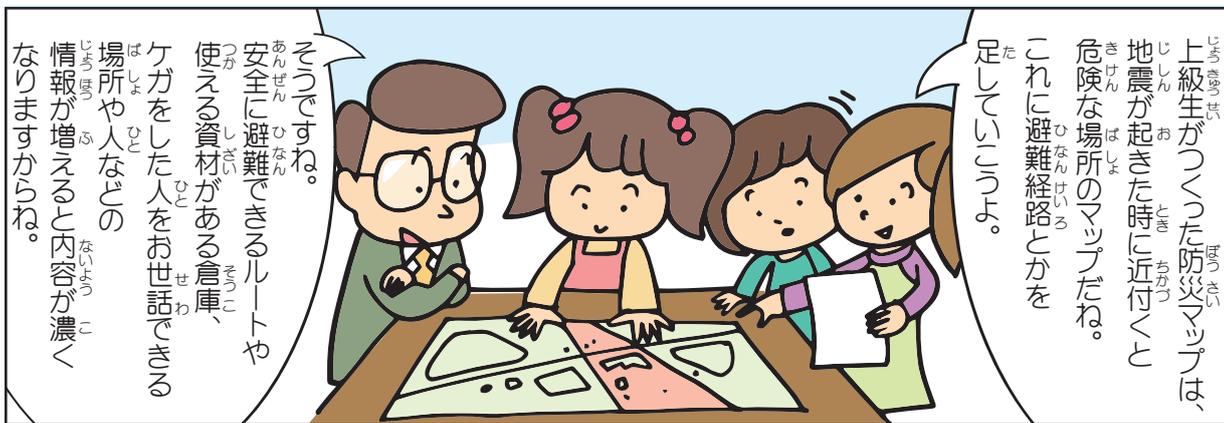
参^{さん}加^かで^でき^きる^る人^{ひと}は、
「^{この}紙^{かみ}」
名^な前^{まえ}を^を書^かい^いて^てね。

おっ！

み^みな^なさ^さん、
や^やる^るべ^べき^きです^すね。

④ 災害への備えって大事だよ

⑤ 身近なことから考えよう〈1〉



上級生がつくった防災マップは、地震が起きた時に近付くと危険な場所のマップだね。これに避難経路とかを足していこう。

そうですね。安全に避難できるルートや使える資料がある倉庫、ケガをした人をお世話できる場所や人などの情報が増える内容が濃くなりますからね。



学校から帰って外で遊んでいたら、どう帰るかも心配だな…。

遊ぶところのほうが多いもんね？

わははは

上級生、防災ラジオドラマも

調べるにあたって地域の人にインタビューをして、その話を元に物語を考えたんですよ。



防災ラジオドラマ？

俺、将来俳優になりたいから、ドラマのシナリオのオファーもさそってー

そっなの？

じゃ、やってみてよー！



防災ラジオドラマは、災害を題材にした物語のシナリオをつくるんですよ。

取材やインタビューが大変ですけど、おまじいんですよ。

なるほど！

じゃあ、将来のための勉強のつもりで俺

わははは

活躍できる場があつてよかったね。

⑥身近なことから考えよう！<2>



⑦まず何からはじめよう？



そんなみんなにぴったりの
役立つサイトがありますよ！
防災活動の情報がたくさん載っているから、ちょっと見てみましょう！



「防災コンテスト」に参加して防災活動をはじめよう！

「防災コンテスト」で検索！

<http://bosai-contest.jp> まずは参加してみよう！

便利な「地域防災キット」を活用しよう

防災コンテストに参加すると、防災活動に役立つ情報とツールがまとめた「地域防災キット」が活用できるよ。

色々な場所からアクセスができるよ。

- 携帯スマホ外から
- へや部屋
- がっこう学校

防災活動の進め方がわかる！
手引きや資料集、ワークシート

ネット上にはみんなで使える
マップ作成ツールやブログ
みたいなページがあるよ。

ぼちっ。

すすっ...

詳細は次のページで紹介するよ！

⑧「地域防災キット」を使おう

「地域防災キット」の中をのぞいてみよう!

便利な機能がたくさんあるよ。



ここから手引きや資料集、ワークシートなどが入手できるよ。

過去の作品もたくさん載ってるよ。お手本にしよう。

<http://bosai-contest.jp>

防災コンテスト 検索



1 ネットでつくれる!「e防災マップ」をつくらう

いろんな印刷ができて便利!



自分が住んでいる地域のマップを設定すると人口や建物の数、統計データやハザードマップを見ることができるよ。



やくしょがつくったハザードマップ(災害時に危険な場所をまとめた地図)が見られるんだ!



マップ上にアイコンで情報を登録したり避難経路をなぞったり簡単に使えるよ。

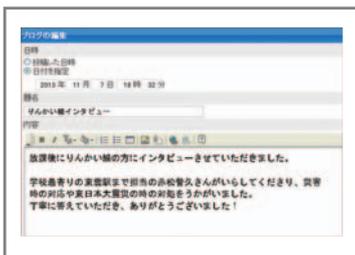
実際に持ち歩くために印刷してみんなに配ったり、大人数で見る時のために複数の紙に分割して印刷できるから大きく使うこともできるよ。



「防災ラジオドラマ」をつくる場合でも、まずはマップで地域の基本情報を確認しよう!

2 ネットで見られる!「活動記録」をつけよう

パソコン、携帯(スマートフォン)やタブレット...どこからでも地域の方々の日頃の防災活動の内容が見られるよ。

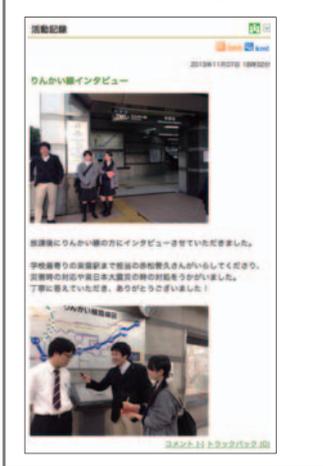


JPG

PDF

写真や資料も一緒にアップしておこう。

グループみんなで見られるよ



まめに記録をしよう!



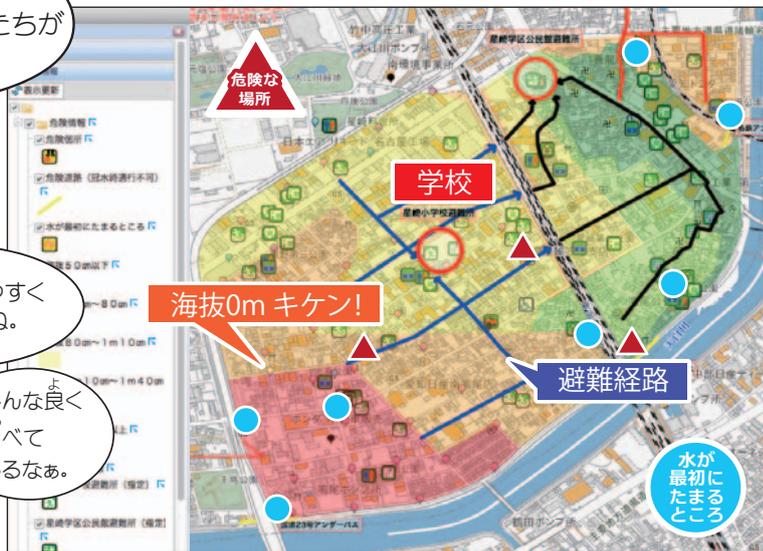
これならあえなくても情報がみられるね。



地域の災害特徴から、心配なことを過去の事例からみてみよう



【水害浸水マップ】



防災マップ

地域の防災資源や危険箇所をはじめ、災害時に行う対応や日頃行う防災活動などを、地図として空間的に表現したものです。

〈テーマ例〉地域の避難経路マップ



地震～津波避難マップ
高台までの安全ルートは？

〈テーマ例〉地域の液状化マップ



地震の後、地面が液状化しそうな場所
避難するには？

【その他にも】

- ・津波ハザードマップ
- ・防災家族会議のためのマップ
- ・ハザードマップ初心者ママのためのマップ
- ・石巻語り部マップ
- ・通学路における災害時の一時避難マップなど



防災ラジオドラマ

地域の防災に関する課題や災害時に起こりうる事態と、その改善につながる対策のアイデアなどを、物語形式に表したものです。

〈テーマ例〉

すぐそばにあるもの



※イメージ

竹灯り街道イベントに台風がやってきそう



※イメージ

【その他にも】

- ・被災地が語った自主防災
- ・水害から10年目の恐怖
- ・防災拠点 冬・地震編
- ・防災文化祭
- ・スポーツ少年少女のSAIGAI 防衛隊! など



<http://bosai-contest.jp>

防災コンテスト

検索

情報を集める準備

地域の情報、起こるかもしれない自然災害や被害など、まずわかる所からはじめよう。



たとえば地震の後を考えてみよう。

例:もし水が止まったら...

- ・飲み水が心配 → 給水車は?
- ・火事が怖い → 防火水槽は?
- ・トイレも不安 → 仮設トイレは?

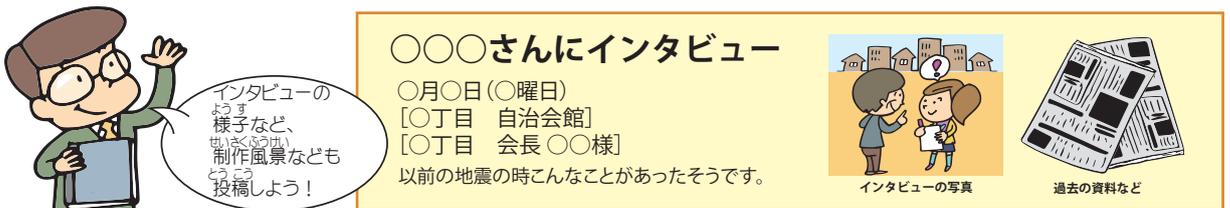
穴埋め式で、記入の参考例も資料集に載っているよ。

写真を撮る係、文章をまとめる係など役割も分担しよう

活動記録をつけていこう。調べた物をまとめたり、写真画像もみんなで共有できるから便利!



情報をまとめる準備

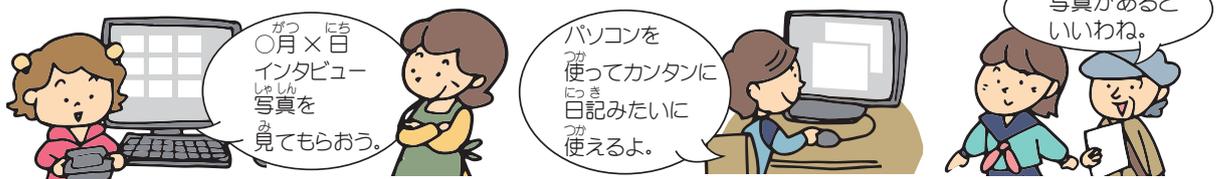


〇〇〇さんにインタビュー

- 〇月〇日(〇曜日)
- [〇丁目 自治会館]
- [〇丁目 会長 〇〇様]

以前の地震の時こんなことがあったそうです。

実際に調べた日や取材した写真などブログのようにまとめていこう



防災活動には家族はもちろん地域の大人にも入ってもらおう!

学校の先生やクラブ活動の顧問の先生または、お父さんお母さん、地域の方々にも協力してもらおうとつくりやすくなるよ。



家族や地域の方と相談をしよう。



地域の役所や企業の人にも聞いてみよう。



子どもだけでは難しい事も大人とやればできそうだね!

e防災マップ版(12ページ)と 防災ラジオドラマ版(13ページ)をつくってみよう!

e 防災マップ版

11 制作活動に入ろう

活動に必要な役割を決めて取り組もう

1 確認する

必要な情報がどこで調べられるか考えながら図書館で資料を見たり、現地の人に聞いたりして、ワークシートを完成させよう。



調べ方がわからない時は先生や地域の人、お父さんお母さんにどんどん聞いてみよう。

2 調査する

活動記録には情報といっしょに「いつ」「どこで」「誰から」を忘れずに記録しておこう。



ひびが入ったブロック塀 危険な看板



情報が集まってきたらどのようにまとめるか、みんなで打合せをしよう。

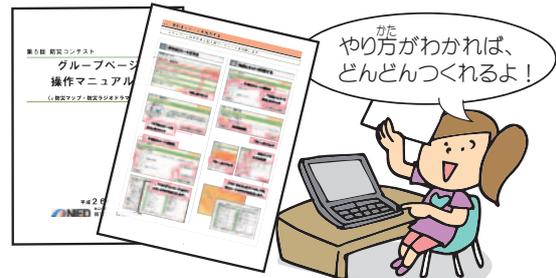
3 検討する

活動記録を誰にでもわかるようにまとめてみよう。手書きで情報を色分けしておくパソコンにまとめやすいよ。



e コミマップに入力

操作はとっても簡単。わからなければ操作マニュアルを開いてみよう。難しければ周りの人に聞いてみよう。みんなに見てもらって完成度を高めよう!



先生や、お父さんお母さんに聞きながらやってみよう。

e コミマップ完成!

防災ラジオドラマ版

1 確認する



図書館で資料を見たり、現地に実際に行ってみよう。市役所、消防署、警察署など町の施設でも聞けることがあるよ！

施設へは先生や大人に付いていってもらおうといいよ。

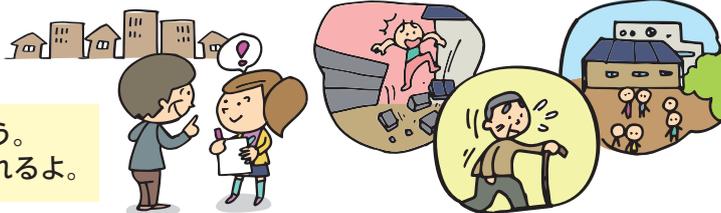


よ〜っし。
知りたいことの
答えを探して
まとめていくぞ！



2 調査する

地域の人から経験談や記録を詳しく教えてもらおう。それを参考にすれば、よりリアルなドラマが作れるよ。



3 検討する

調べた結果から、実際に災害が起きたときの出来事や行動をたくさん書き出して、みんなで考えよう。

地域・季節・天候などと
内容が矛盾しないように
よく調べてまとめよう！



調査の結果、みんなが特に気になった事を出し合おう。



台本づくり

地域の人を登場人物づくりの参考に考えよう！



1シーンごとに
話をまとめて
いくといいよ。



いつ、だれが、
どこで、どうして
どうなった・・・
起承転結が
大事なんだ。



防災ラジオドラマ完成！

できる人はやってみよう 実際に録音してみよう!!



練習方法も工夫して
すすめよう！



- ①本読み（発声練習）
- ②感情表現の練習
- ③音の強弱をつける（距離を演出）
- ④効果音を録音する
- ⑤時間を計る
- ⑥台本を通してリハーサル

練習を繰り返したら
いよいよ本番！

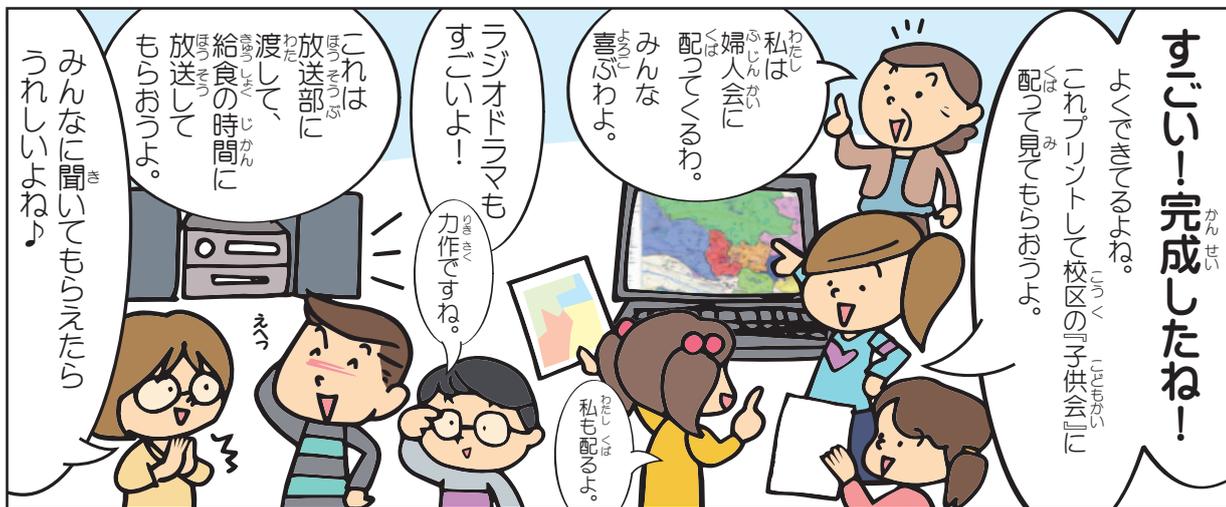


声優（役の人）を集めて静かな所で
音声を記録して編集しよう。

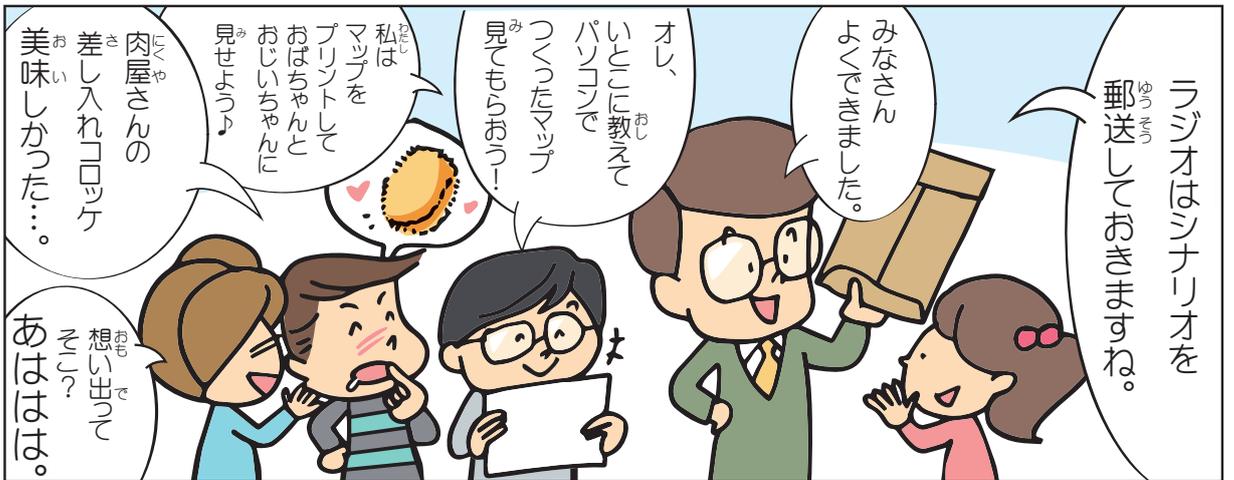
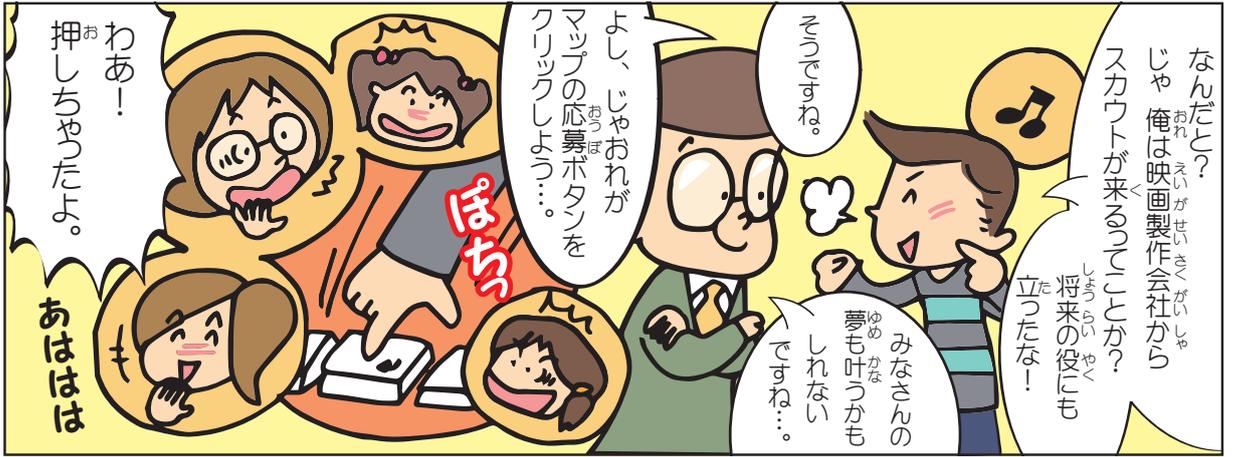
感情をこめて
セリフを話そうね。



⑫ 防災マップ、ラジオドラマを活用



⑬ 防災活動で地域のきずなができた!



災害に強い社会を目指して

自然災害は、いつ、どこで、どの程度の大きさで起こるか、正確に予測することはできません。このような自然災害が及ぼす被害を減らすためには、個人や地域コミュニティ自らが進んで防災力を高める取り組みをすることが重要です。そこで、防災科学技術研究所では、これを支援する「防災コンテスト」を開催しています。

本コンテストでは、「e 防災マップ」と「防災ラジオドラマ」の作成と活用を通じて、さまざまな地域コミュニティが協働し、災害時に地域で起こりうる課題と対策を話し合い、具体的な地域コミュニティの協力体制を構築することで、災害に強い地域社会がつけられることを目指しています。

防災コンテストをきっかけにして、防災活動を共に取り組む仲間や災害時に協力する仲間との絆をつくりながら地域の防災力を高めましょう。



防災コンテスト 広報資料
やってみよう！ みんなで取り組む防災活動！

発行 日：初版 2014年 8月1日
第2版 2015年 4月1日

著作・監修：国立研究開発法人 防災科学技術研究所
©2014-2015 Nation Research Institute for Earth Science and Disaster Prevention

制作 作：災害リスク研究ユニット

防災コンテスト

検索

防災コンテストサイト：<http://bosai-contest.jp>